



学校だより

2月号(第02-12号)

令和3年2月26日

横浜市立高田中学校

校長 横田 由美子

TEL:591-4183



【学校運営協議会】

2月12日(金)に今年度最後の、3回目の学校運営協議会が、高田小学校を主会場として開催されました。学校運営協議会とは、学校と保護者や地域の皆さんが、地域の子どもを育てるという視点で知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、協働しながら「地域とともにある学校

づくり」を進める仕組みです。今回は①高田小学校、高田東小学校、高田中学校、小中連携の取組の報告②学校評価アンケートの報告③学識経験者の生重委員からの学校運営協議会の運営への提言を受け、高田中ブロックの課題として、学校の活動が見えにくいことと地域活動と子どもたちの連携についての協議がなされました。

緊急事態宣言が延長となったために、今回の学校運営協議会は、委員の皆さまは原則自宅から ZOOM にリモート参加しての開催となりました。高田中ブロック初の試みでしたが、画面越しでも活発な意見交換を行うことができました。こういったチャレンジにご理解とご協力をいただける高田中ブロックは素敵な地域だなとあらためて感じました。次年度も、学校と地域が協働して子どもたちの成長を支えていきたいと思えます。



第3回高田中ブロック学校運営協議会 (ZOOM) 開催風景

【学校評価アンケート】

「学校評価アンケート」へのご協力をありがとうございました。

「学校評価アンケート」は、学校にとって最高の財産です。いただいたご意見の一つひとつが、学校へのエールであり、学校をより良い方向に導く羅針盤ともなっています。いただいたご意見を真摯に受け止め、来年度の学校経営に生かしていきたいと思っております。

アンケート結果まとめ

○高田中ブロック（高田中・高田小・高田東小）共通質問項目のうち、今年度も設問2「協力する素晴らしさを感じている」については、肯定的な回答が、生徒・保護者・教職員でどれも8割を超え、本校の教育活動が引き続き成果を上げていることがうかがえます。一方設問3「小中連携」に関しては昨年度より、プラス回答が減っています。感染症対策で実際の交流が減っている影響が出ていると思います。設問1「進んで学ぶ姿勢」について生徒自身のプラス回答は向上していますが、保護者は減少しています。部活動の活動時間が減った事を含め、在宅時間が長くなって、生徒はやっているつもりでも保護者の目にやっていない部分が多く見られてしまっていると考えられます。

○設問10「学校の決まりを守っていますか」の回答は、今年度も生徒・保護者・教職員ともにプラス回答が9割を超えるという結果になりました。

○設問4「生き生きと学校生活を送っていますか」、設問5「生命を尊重し、心身の健康維持、向上に努めていますか」、設問8「相手を思いやる気持ちが高まっていますか」についても、生徒・保護者・教職員ともに8割を超え、人権・道徳の指導の成果が現れていると思います。

○設問12「生徒に寄り添う指導ができていますか」は、昨年度、生徒・保護者ともにプラス回答が7割を切り、課題としていましたが今年度は両者ともに7割を超えています。例年になく特殊な環境の中で、個々の生徒が感じる不安などに丁寧に対応し、心の安定をめざした学校全体での取組の成果が見られたように感じます。

○昨年の課題だった設問14「高田中では分かりやすい授業や工夫された授業が行われていますか」では、生徒評価が昨年度と比べて10ポイント以上、上がりました。しかし、設問16「高田中では学習の評価が適切に行われていると思いますか」では10ポイント近く下がっています。工夫された授業とともに学習目標を明示する「指導と評価の一体化」を実現しつつ、各生徒の評価への説明を丁寧に行うことで、生徒の学習意欲を高めつつ、納得感のある評価を実現していく必要があると思われれます。

○設問15「行事が充実していると思いますか」、設問17「地域とよく連携していますか」の質問では保護者のプラス回答が昨年度より大きく下がっています。感染症対策のため行事の中止や縮小、地域行事の中止などが余儀なくされ、学校としてはできる形を模索しながら取り組んだものの、実際の活動の減少は致し方なく、この結果につながったと思います。

○設問18「高田中では社会とのつながりやICTの活用など、これからの社会を生きる力をつけるための工夫をしていると思いますか」は、生徒の評価は高かったものの保護者の評価にはつながっていませんでした。GIGAスクール構想により活動の活性化や充実感を感じられると、評価も変わるように思われれます。設問19「高田中ではコロナ禍において安心して学べるための工夫をしていると思いますか」は生徒保護者ともに高い評価が得られています。職員自身の評価も高く、コロナ禍でも学校が多くの子供にとって安心して生き生きと活動できる場所であったことは良かったと思います。

【各学年の風景】

□3年生

コロナ禍でひやひやしましたが、子どもたちが皆無事に受検(験)できたことにまずは感謝と安堵です。それぞれの桜が大きく咲くことを願っています。



3年間の集大成。社会科SDGs授業。



お楽しみ会①



お楽しみ会②



お楽しみ会③

□2年生

中心学年として生徒会・委員会活動に部活動にと様々な学習を頑張っています。来年の修学旅行に向けた事前学習も本格的になってきました。



一人一台。技術科マイクロビットプログラム授業。



修学旅行オリエンテーション。

□1年生

鎌倉校外学習に向けた事前学習が始まりました。

昨年、先輩たちがとても楽しそうに実施していた東洋水産様との「マルちゃん授業」も、いよいよ自分たちが学ぶ番になりました。社会とつながる学びを存分に楽しんでほしいです。



鎌倉校外学習発表会。



マルちゃんトークセッション。

【ありがとうございます】

初の試み PTA オンラインバザーが無事終了しました。5・6組さんが一生懸命作った手作りビーズも出品いただきました。子どもたちにとって自分の作品を喜んで使ってもらえる貴重な機会となり感謝しております。コロナ感染拡大予防のため、PTA活動がストップしてしまう学校も少なくない中、高田中学校ではPTAの皆さまには1年間を通じて柔軟に前向きに工夫とチャレンジをいただき、様々にご支援をいただきました。ちなみに、おそらく、市内でもトップクラスでZOOMを使いこなしているPTAかと思います。ありがとうございます。



今月も花がきれいな高田中学校です。皆様のサポートに感謝です。